

令和8年度

総合環境理工学部

総合型選抜Ⅰ

学生募集要項

【総合環境理工学部総合型選抜Ⅰ（出願資格A・出願資格B）】

※出願資格Aと出願資格Bとの併願不可

項目	月 日
出願書類等受付期間	令和7年9月5日(金)～9月11日(木) 必着
選 抜 期 日	令和7年10月4日(土)
合 格 発 表 日	令和7年11月4日(火)
入 学 手 続 期 間	令和7年11月10日(月)～11月13日(木) 必着

秋 田 大 学

## 入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類から志願者の個人情報を取得し、また、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的で利用します。

### 【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にとっては、入学後の学籍管理、学習指導、学生支援関係業務および授業料徴収業務に利用します。
- 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うために、総合型選抜の合格および入学手続等に関する個人情報（氏名、高等学校等コードおよび大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知します。

# 目 次

インターネット出願の流れ	1
総合環境理工学部および各学科・コースの概要と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	5
総合環境理工学部総合型選抜による選抜方法等	12
【総合環境理工学部総合型選抜 I（出願資格A）】	12
1. 募集学科・コースおよび募集人員	12
2. 出願資格	12
3. 出願手続	12
4. 選抜方法	15
【総合環境理工学部総合型選抜 I（出願資格B）】	17
1. 募集学科・コースおよび募集人員	17
2. 出願資格	17
3. 出願手続	17
4. 選抜方法	20
【出願資格A・出願資格B共通事項】	22
1. 合格者の発表	22
2. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	22
3. 感染症に関する注意事項	23
4. 入学手続	23
5. 個人の試験成績の開示	23
6. その他	23
7. 総合環境理工学部総合型選抜 I に関する問い合わせ先	24
検定料の免除について	25
秋田大学学生寮について	25
令和8年度秋田大学総合環境理工学部総合型選抜 I（出願資格A）「個別の入学資格審査」について	26
ダウンロードが必要な書類等	
・自己アピール書	
・出願要件確認書（出願資格Bのみ）	
・受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書（希望者のみ）	

# インターネット出願の流れ

秋田大学の学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜の出願は、インターネット出願方式で行います。

出願完了までの流れは、以下のとおりです。

出願登録・検定料・必要書類等の詳細は必ず学生募集要項で確認して、不備のないように出願してください。



## STEP

1

### 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、カラープリンターなどを用意してください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求チケットなど  
必要書類は選抜ごとに異なります。学生募集要項の本文を必ず確認してください。



## STEP

2

### インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/akita-u/>

または、

大学ホームページ

<https://www.akita-u.ac.jp/>

からアクセス



## STEP

3

### マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は  
**マイページ登録** から  
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って  
**仮登録メールを送信** を  
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から  
**ログインページへ** を  
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに  
初期パスワードと  
本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメール  
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から  
登録したメールアドレスと④で  
届いた『初期パスワード』にて  
**ログイン** を  
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を  
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して  
**次へ** を  
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して  
**この内容で登録する** を  
クリックしてください。



⑨登録完了となります。  
マイページへ  
をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。  
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

## STEP

# 4



## 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の  
**出願手続きを行う** ボタン  
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部・学科等の選択



④顔写真のアップロード  
**写真選択へ** ボタンをクリックし  
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の  
入力



⑥出願内容の確認  
**志願票(サンプル)** ボタンを  
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了  
**引き続き支払う** ボタンを  
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF  
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

### セブン-イレブンの場合

払込票番号  
メモ(13桁)

### デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済  
番号メモ(11桁)

### ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号  
メモ(11桁)

確認番号  
メモ(6桁)

収納機関番号  
(5桁)

**5 8 0 2 1**

※収納機関番号は、ペイジーで  
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

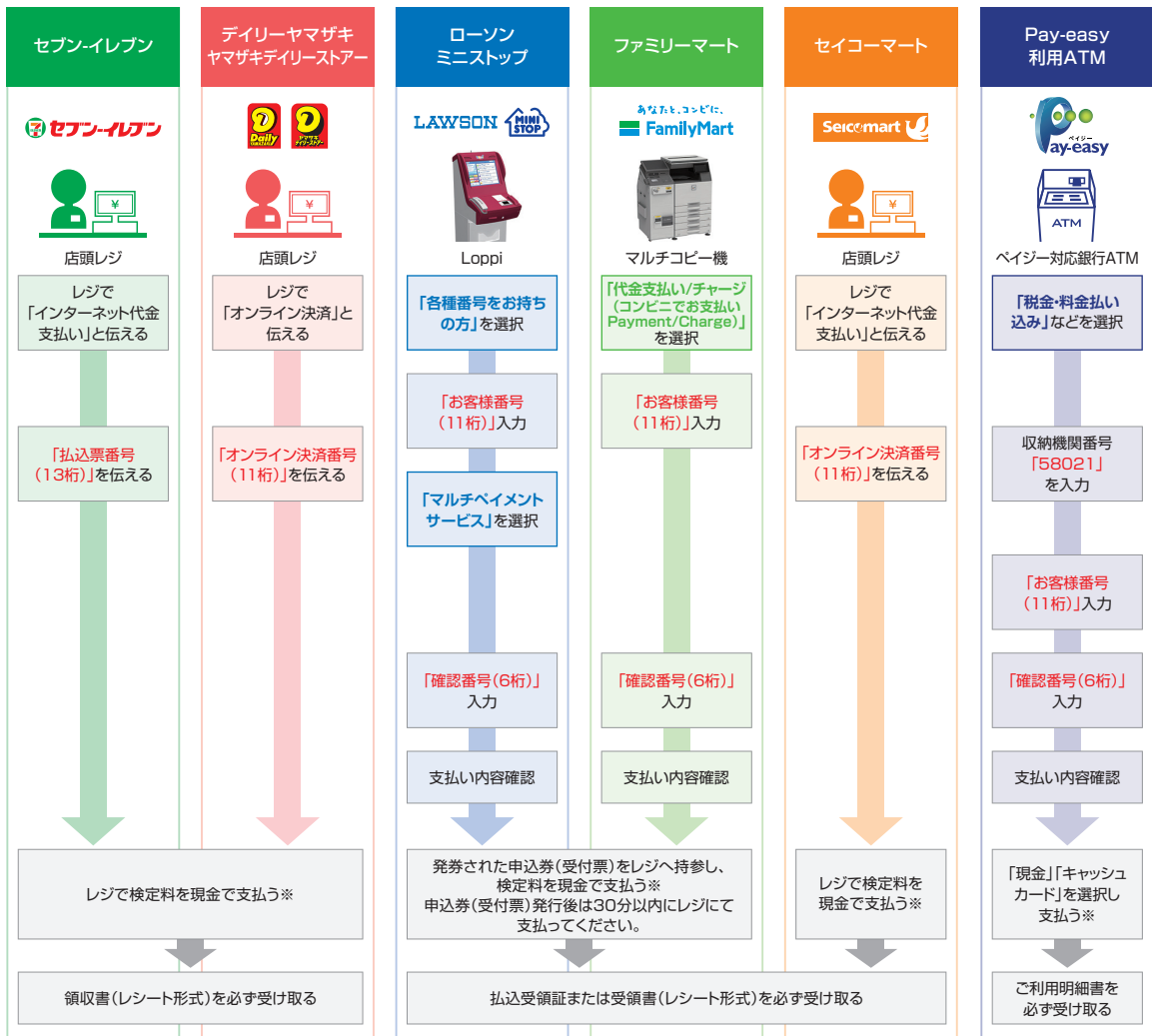
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

# 6

## 出願書類の印刷と郵送

登録ただけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類を**A4カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。※出願締切日17時必着。

### 出願書類

出願に必要な書類は、**学生募集要項の本文を参照**してください。

<出願締切>  
令和7年9月11日(木) 17時必着



宛名シート

出願書類提出用宛名シート  
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)  
に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます

### ■一般選抜の出願書類に関する注意点

前期日程の出願登録と後期日程の出願登録それぞれにつき1部ずつが必要です。出願に必要な書類は募集要項を参照してください。

※出願受理した検定料・必要書類は一切返却しません。

### 「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンをクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

## <出願完了>

### 出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、検定料の支払いは出願締切日13時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の提出は出願締切日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

# 7

## 受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信**します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、**必ずカラー印刷し、試験当日持参してください**(※郵送はいたしません)。



### 受験票

氏名:○○○  
入試:×××入試

### 【印刷に関する注意事項】

1. 受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。
2. 医学部医学科の一般選抜において、2段階選抜を実施した場合の第1段階選抜不合格者には受験票が配信されません。
3. 受験票は必ずA4用紙に**片面カラー印刷**にしてください。
4. **一般選抜前期日程の出願時において、東京あるいは名古屋試験場での受験を希望した場合は、メールでの通知があり次第直ちに印刷し、受験票に記載されている試験場を確認してください。**出願状況によっては希望した試験場ではない試験場に変更になる場合があります。**受験票に記載されている試験場以外では受験することができません。**

# 総合環境理工学部および各学科・コースの概要と入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

## (1) 総合環境理工学部の理念・目的

総合環境理工学部は、環境問題に関連した科学技術に関する教育を強化し、グリーン人材養成に取り組むとともに、「総合知」の活用推進のために、分野横断教育を強化して専門性の枠を越えて共創できる能力を涵養します。さらに、変遷する地域・社会のニーズに対応するため英語教育の強化にも取り組みます。これにより、科学技術に関する確かな専門性を身に付け、かつ、幅広い視野を身に付けて他者と共創でき、持続可能社会の実現に貢献できる人材を養成します。

## (2) 各学科・コースの概要

### 【応用化学生物学科】

応用化学生物学科では、人の健康を支える製薬業や医療機器関連企業、および脱炭素社会に向けて変革する化学関連企業などで複合的な問題を解決できる人材を育成するうえで、化学と生物学の両方の知識と技術を教育し、それらに応用する能力を身に付けさせ、化学と生物学の専門性の重みの異なる3つのコースで学生の専門性の志向に応じた教育を行います。

#### ①生物学コース

生物学の専門分野に重みを置き、化学と生物学を総合した考え方と高度なバイオテクノロジーを修得するため、生化学、分子生物学、細胞生物学、生物化学工学などの生物学系専門分野を重点的に学び、人の健康や環境保全、バイオ生産における諸課題に挑戦する人材を養成します。

#### ②有機・高分子化学コース

化学と生物学の境界領域としての有機化学と高分子化学の専門分野に重みを置き、化学と生物学を総合した考え方と高度な有機合成技術を基盤とする応用力を修得するため、有機化学、高分子化学、有機材料科学などの専門分野を重点的に学び、医薬品や農薬および化学素材の製造や化学的検査・分析における諸課題を解決できる人材を養成します。

#### ③応用化学コース

化学の専門分野に重みを置き、化学と生物学を総合した考え方と高度な化学技術を修得するため、無機材料科学、電気化学、反応工学、エネルギー変換材料科学などの化学の専門分野を重点的に学び、クリーンエネルギーの創出、環境浄化、脱炭素化社会の実現における諸課題に取り組む人材を養成します。

### 【環境数物科学科】

環境数物科学科では、モデリングやシミュレーションから観測・実験で得られたデータの分析などを通して、気候変動など地球で起こっている様々な異変を地学の知識を発展させて理解し、数学の知識を用いてモデル化する能力を備え、材料の特性や機能を物理学の知識を駆使して理解し、半導体・情報通信関連機器の環境負荷低減に取り組む能力を備え、理論から応用に至る幅広い知識と理論的な思考力を基盤として環境問題などの社会の諸課題の解決に挑戦する人材を養成します。

#### ①数理科学・地球環境学コース

数理科学と地球科学を柱として環境科学に学際的にアプローチする教育プログラムを構成します。数学の代表的な分野(代数学、幾何学、解析学、離散数学等)、理論物理学、地球科学の各分野において、基礎から発展的な内容まで教育し、各分野を専門とすると同時に共創の考え方を身に付けることで、地球の環境と持続可能社会の実現に貢献する人材を養成します。

#### ②機能デバイス物理コース

機能性の高い材料の新規開発からそれを用いた低環境負荷型の電子デバイスの設計および評価に関する教育研究を推進します。材料の機能や用途、デバイスの動作原理や特性、そして材料機能と電子デバイス特性の相関を学ぶとともに、数理科学・地球環境学コースとの分野融合で効率化を目指します。これらを通して、材料の機能性や物性を把握して電子デ

バイスを設計する能力、デバイスのシステムや仕様を把握しながら材料を開発する能力を身に付けて活躍する人材を養成します。

## 【社会システム工学科】

社会システム工学科では、輸送機の電動化や社会インフラの整備など社会の持続的な発展を目指した教育研究を行い、持続可能な地球環境と社会システムの構築に貢献します。機械工学と材料科学・工学を基礎としたモビリティとその構成素材に関する専門性、電気電子工学を基礎とした脱炭素に寄与する電気システムに関する専門性、および人とまちを守る社会基盤に関する専門性を備えた、持続可能で豊かな未来社会を築く人材を養成します。

### ①モビリティコース

地球環境と調和した先進モビリティ開発のための要素技術・システム技術を身に付ける課程として、機械工学の基礎を成す四力学（材料力学、熱力学、流体力学、機械力学）に加え、モビリティを構成する素材の材料科学・工学までを網羅した教育研究を行います。また、社会システム工学科の他2コースと連携して学際的融合を追求した教育研究を行うことで先進モビリティの設計・開発に貢献できる人材を養成します。

### ②電気システムコース

輸送機の電動化、再生可能エネルギーの社会導入などを目指し、知的な電気機器や制御システムの設計・開発、電気エネルギーの発生・変換・貯蔵・利用、人間と環境の関わるエンジニアリングデザインに関する教育研究を行います。電気電子工学を中心とする電気システム分野の専門知識を活用して、持続可能な社会システムの構築に貢献できる人材を養成します。

### ③社会基盤コース

持続可能で強靱な地域社会を支える社会基盤の構築とその維持管理を目的として、環境負荷低減機能を重視した新たな地域社会基盤を創出する知識と技術を身に付けるための研究と教育を行います。(1)すべての人にとって快適な都市・地域社会の創造に関する知識と能力、(2)環境に適合した構造物の設計と施工に関する知識と能力、(3)水環境や地盤環境の保全と改善に関する知識と能力を素養として備えた人材を養成します。

## (3) 教育制度の特徴

本学部では、入学から卒業までの間、担任制を導入して学生を指導します。1～2年次では教養に関連する科目、国際言語科目（英語）、データサイエンスの基礎、理工系の基礎となる科目など幅広い分野を学習します。1年次後期から各学科専門科目の履修を開始し、2年次後期からは専門教育コースに分かれます。学部必修科目、学科必修科目などを配置して特定の分野にとらわれず幅広い科学技術に関する知識を教育します。

また、高度な「専門知」を身に付けた人材養成を行うため、大学院修士課程までを視野に入れた「6年一貫教育」を想定し、高度な専門教育は大学院修士課程で実施します。

## (4) 入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

### 【総合環境理工学部の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）】

#### ◆育てる人間像

総合環境理工学部では、理工学に関する高い専門性を身に付け、かつ、他者と共創して柔軟で総合的に課題を解決できる人、また、自然環境や環境技術について正しい知識を身に付け、高い倫理観を持ち、科学技術による環境問題の解決に貢献できる人を育成します。世界や地域で活躍できるこのような人材を輩出するために、次のような能力と意欲をもつ人を入学者として求めます。

#### ●求める人物像

1. 科学技術を学ぶために必要な基礎学力を身に付けた人
2. グリーン社会の実現に興味があり、積極的に自己学習のできる人
3. 研究者や技術者として世界や地域の発展に貢献する意欲を持つ人

## 【応用化学生物学科】

### ●求める人物像

さまざまな社会の課題の解決に向けて化学と生物学を総合した科学技術を柔軟に活用できる人材を養成するために、次のような人を入学者として求めます。

1. 化学と生物学のいずれかまたは両方に興味を持つ人
2. 化学と生物学を基盤とした科学技術を修得し、人の健康や持続可能な社会の実現に関わる課題の解決に取り組みたい人
3. 研究者や技術者として世界や地域の発展に貢献する意欲を持つ人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容（入学者選抜試験の範囲とは異なります）

数 学－各高校の教育課程で学ぶ数学科目（例えば「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」など）の理解に基づく数学的思考力

理 科－各高校の教育課程で学ぶ理科学目（例えば「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」など）の理解に基づく科学的思考力

国語・英語・情報－国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、表現力、読解力、思考力、情報通信技術を使う能力、論理的な構成能力

そ の 他－教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、公民などの素養と社会事象に対する関心や探究心

### ●入学者選抜の基本方針

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格A）》

①きらりと光る個性、②応用化学生物学科で学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持つ人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（理科（化学基礎、生物基礎のうちから1科目を選択）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格B）》

①高校で学んだ専門性を生かした持続可能な社会の実現にむけた研究への関心、②応用化学生物学科で学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に対する強い関心、を持つ人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（理科（化学基礎、生物基礎のうちから1科目を選択）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

## 【環境数物科学科】

### 《数理科学・地球環境学コース》

### ●求める人物像

1. 数学、物理学、計算機科学、地球科学に興味を持ち深く学んでみたい人
2. 論理的かつ客観的な視点で粘り強く考えることが好きな人
3. 自然の原理や仕組みについて考えたり話したりすることを楽しく感じる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容（入学者選抜試験の範囲とは異なります）

数 学－各高校の教育課程で学ぶ数学科目（例えば「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」など）の理解に基づく数学的思考力

理 科－各高校の教育課程で学ぶ理科学目（例えば「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」など）の理解に基づく科学的思考力

国語・英語・情報－国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、表現力、読解力、思考力、情報通信技術を使う能力、論理的な構成能力

そ の 他－教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、公民などの素養と社会事象に対する関心や探究心

### ●入学者選抜の基本方針

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格A）》

数学、物理学、計算機科学、地球科学に対する強い関心と学習意欲を持つ、人間性豊かで個性に輝く人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目と数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」を出題範囲とする〕の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

#### 《機能デバイス物理コース》

### ●求める人物像

1. 数学や物理や化学が好きで、探求心が旺盛な人
2. 発展する科学技術の基礎となる磁性材料、電子・光学材料、半導体材料、センサー材料、環境・新エネルギー材料に興味がある人
3. 環境に調和した創意や工夫にあふれる光・電子デバイス、人にやさしく知的な情報通信機器などに興味のある人
4. 最先端の機能性材料・エレクトロニクス分野において、創造性を発揮して国際的に活躍する技術者や研究者を目指す意欲のある人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容（入学者選抜試験の範囲とは異なります）

数 学－各高校の教育課程で学ぶ数学科目（例えば「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」など）の理解に基づく数学的思考力

理 科－各高校の教育課程で学ぶ理科学科目（例えば「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」など）の理解に基づく科学的思考力

国語・英語・情報－国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、表現力、読解力、思考力、情報通信技術を使う能力、論理的な構成能力

そ の 他－教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、公民などの素養と社会事象に対する関心や探究心

### ●入学者選抜の基本方針

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格A）》

①積極的な好奇心と行動力、②機能性材料・エレクトロニクス分野での幅広い学習・知識欲、③環境問題の解決、地域や世界の発展への強い関心、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目と数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」を出題範囲とする〕、理科（物理基礎、化学基礎のうちから1科目を選択）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格B）》

①ものづくりに対する夢と情熱、②機能性材料・エレクトロニクス分野での幅広い学習・知識欲、③環境問題の解決、地域や世界の発展への強い関心、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目を出題範囲とする〕、理科（物理基礎、化学基礎のうちから1科目を選択）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

## 【社会システム工学科】

### 《モビリティコース》

#### ●求める人物像

1. 数学や物理などの自然科学の知識をベースとして工学の基礎学力を高めたい人
2. 力学、制御および設計を学び、ものづくりによりエンジニアの素養を得たい人
3. 輸送機械の電動化や環境にやさしい機械および再生可能エネルギー開発の分野に興味を持ち、深く学びたい人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容（入学者選抜試験の範囲とは異なります）

数 学－各高校の教育課程で学ぶ数学科目（例えば「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」など）の理解に基づく数学的思考力

理 科－各高校の教育課程で学ぶ理科学科目（例えば「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」など）の理解に基づく科学的思考力

国語・英語・情報－国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、表現力、読解力、思考力、情報通信技術を使う能力、論理的な構成能力

そ の 他－教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、公民などの素養と社会事象に対する関心や探究心

#### ●入学者選抜の基本方針

##### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格A）》

①きらりと光る個性、②モビリティ、機械、材料の分野について学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目と数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」を出題範囲とする〕、理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

##### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格B）》

①ものづくりに対する関心、②モビリティ、機械、材料の分野について学ぶことに強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目を出題範囲とする〕、理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

### 《電気システムコース》

#### ●求める人物像

1. 数学や物理が好きで、ものやシステムの原理や仕組みを論理的に思考・理解しようとする人
2. 脱炭素社会の実現に必要な輸送機の電動化や、再生可能エネルギーを積極的に導入したエネルギーシステムなど、環境と調和した社会システムの構築に寄与できる技術に興味のある人
3. 創造性を発揮して国際的に活躍する最先端の電気システム分野の技術者や研究者を目指す意欲のある人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容（入学者選抜試験の範囲とは異なります）

数 学－各高校の教育課程で学ぶ数学科目（例えば「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」など）の理解に基づく数学的思考力

理 科－各高校の教育課程で学ぶ理科学科目（例えば「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」など）の理解に基づく科学的思考力

国語・英語・情報－国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、表現力、読解力、思考力、情報通信技術を使う能力、論理的な構成能力

そ の 他－教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、公民などの素養と社会事象に対する関心や探究心

### ●入学者選抜の基本方針

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格A）》

①積極的な好奇心と行動力、②電気システム分野での幅広い学習・知識欲、③地域や世界の発展への強い関心、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目と数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」を出題範囲とする〕、理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格B）》

①ものづくりに対する夢と情熱、②電気システム分野での幅広い学習・知識欲、③地域社会や国際社会に貢献する意欲、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目を出題範囲とする〕、理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

#### 《社会基盤コース》

### ●求める人物像

1. 数学や物理などの自然科学の知識を社会基盤の整備と維持管理、ならびに発展に活かしたい人
2. すべての人が安心して生活できる社会基盤をつくるには、どうすればよいのかに興味がある人
3. 自然環境と人間環境が調和した社会基盤の整備と発展に役立ちたい人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容（入学者選抜試験の範囲とは異なります）

数 学－各高校の教育課程で学ぶ数学科目（例えば「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」など）の理解に基づく数学的思考力

理 科－各高校の教育課程で学ぶ理科学科目（例えば「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」など）の理解に基づく科学的思考力

国語・英語・情報－国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力、表現力、読解力、思考力、情報通信技術を使う能力、論理的な構成能力

そ の 他－教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な、地理歴史、公民などの素養と社会事象に対する関心や探究心

### ●入学者選抜の基本方針

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格A）》

①積極的な好奇心と行動力ならびに協調性、②社会基盤工学分野を学ぶことに対する強い意欲、③地域や世界の発展に強い関心、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱの全項目と数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」を出題範囲とする〕、理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお、提出書類を面接の参考資料とします。

#### 《総合型選抜Ⅰ（出願資格B）》

①ものづくりに対する夢と情熱、②社会基盤工学分野での幅広い学習・知識欲、③地域社会や国際社会に貢献する意欲、を持っている人を求めます。

そのため、小論文で「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接（数学〔数学Ⅰ, 数学Ⅱの全項目を出題範囲とする〕, 理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む）を行い「知識・技能」,「思考力・判断力・表現力」,「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。なお, 提出書類を面接の参考資料とします。

【総合環境理工学部総合型選抜の入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 (主体性・多様性・協働性)
総合型選抜Ⅰ (出願資格A)	小論文	○	○	
	面接（口頭試問を含む）	○	○	○
	自己アピール書		○	○
	調査書	○		○
総合型選抜Ⅰ (出願資格B)	小論文	○	○	
	面接（口頭試問を含む）	○	○	○
	自己アピール書		○	○
	調査書	○		○

# 総合環境理工学部総合型選抜による選抜方法等

## 【総合環境理工学部総合型選抜 I (出願資格A)】

### 1. 募集学科・コースおよび募集人員

学 科	コ ー ス	募 集 人 員
応用化学生物学科	生 物 学 コ ー ス	13名
	有 機 ・ 高 分 子 化 学 コ ー ス	
	応 用 化 学 コ ー ス	
環 境 数 物 科 学 科	数 理 科 学 ・ 地 球 環 境 学 コ ー ス	4 名
	機 能 デ バ イ ス 物 理 コ ー ス	3 名
社 会 シ ス テ ム 工 学 科	モ ビ リ テ イ コ ー ス	5 名
	電 気 シ ス テ ム コ ー ス	2 名
	社 会 基 盤 コ ー ス	3 名
計		30名

注) 応用化学生物学科への入学者は、入学した学科内の一つのコースへの配属を2年次後期に決定します。

### 2. 出願資格

総合型選抜 I (出願資格A) に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者とし、また、合格した場合、入学を確約することができる者とします。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者
  - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月修了見込みの者
  - ③ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次のアからカのいずれかに該当する者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
    - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
    - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
    - ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
    - エ 文部科学大臣の指定した者
    - オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む)で18歳に達したもの
    - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- ③のカによる出願は、本学において個別の入学資格審査を要するので、26ページを参照の上、申請してください。

### 3. 出願手続

出願は、インターネットによる出願のみとします。出願手続は、インターネットによる出願登録、入学検定料の支払いを行った後、必要書類を印刷して出願期間内に郵送で提出することにより完了します。

1～4ページの「インターネット出願の流れ」をよく読んで手続を行ってください。

インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりませんので注意してください。

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間および 入学検定料支払期間	出願に必要な書類の提出期間
令和7年9月2日(火) 10時から 令和7年9月11日(木) 13時まで	令和7年9月5日(金) から 令和7年9月11日(木) 17時まで (必着)

(2) 出願方法

出願に必要な書類の提出は、「速達簡易書留」による郵送とし、9月11日(木) 17時必着とします。

ただし、9月10日(水) 以前の発信局の消印がある速達簡易書留郵便に限り、9月12日(金) 17時までに到着した場合は受付します。

送付先：〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 秋田大学入試課

(3) 事前準備

インターネット出願登録の前に、あらかじめ次のとおり確認および準備をしてください。

パソコン等の 利用環境	PCでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。 <ブラウザ> ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。 ※前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンを利用してください。  スマートフォン、タブレットでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。 ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。お使いのブラウザで表示が崩れる場合には、他のブラウザで確認してください。 ※Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合があります。その際はモバイル版を利用してください。
PDF表示・印刷 ソフトウェア	入学志願票 (PDF) の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Reader (無償) が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 < @e-apply.jp > < @jim-u.akita-u.ac.jp >
プリンター	入学志願票 (PDF) および受験票 (PDF) を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。 印刷用紙 (普通紙・PPC用紙・OA 共通用紙・コピー用紙等) とともに用意してください。
角形2号封筒	出願書類の提出用のため、市販の角形2号封筒 (240mm×332mm) を用意してください。
本人写真データ	出願手続きの際、アップロードしてください。出願前3ヶ月以内に撮影した、正面・上半身・無帽・背景なしのカラー写真で、容量は10MB以内のデータを準備してください。写真データは縦4、横3の比率が望ましいです。

(4) 出願書類等

書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	<p>本学のインターネット出願サイトから出願登録を行ってください。</p> <p>志願者情報を入力し、顔写真データをアップロードして志願者情報の登録終了後に、検定料17,000円を支払ってください。支払方法は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、またはペイジー対応銀行ATMのいずれかとなります。(払込手数料が別途必要です。)</p> <p>出願者連絡先のメールアドレスについては、入学後も使用するため、出願者本人のメールアドレスを入力してください。</p> <p>その後、入学志願票をインターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。</p>
② 自己アピール書	<p>本学部所定の様式に自己アピールできることを400字以内に自筆で記入してください。</p> <p>A4判(両面可)1枚程度の参考資料の添付は認めますが、CD等の添付は認めません。参考資料には必ず氏名を明記してください。なお、必要であれば、参考資料に写真を貼り付けてもかまいません。</p> <p>成果獲得に関わることは、努力のプロセス等について記入してください。成果獲得に関わらないことは、このかぎりではありません。</p> <p>なお、様式は本学ホームページ(<a href="https://www.akita-u.ac.jp/">https://www.akita-u.ac.jp/</a>)からダウンロードできます。</p>
③ 調 査 書	<p>在学または出身学校長が文部科学省で定めた様式により作成し、厳封したもの。</p> <p>高等学校卒業程度認定試験に合格した者および大学入学資格検定に合格した者は、合格成績証明書を調査書に代えることができます。</p> <p>指導要録の保存期間の経過および廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、卒業証明書、単位取得証明書、成績通信簿の写し(本人が保管している場合)その他志願者が提出できる書類をもってこれに代えます。</p> <p>〈調査書を発行する高等学校等へ〉</p> <p>調査書の記載等については、次のとおりお願いします。</p> <p>① 調査書様式裏面「7. 指導上参考となる諸事項」については、簡潔に記載してください。</p> <p>② 「8. 備考」欄については、記載を求めません。記載されている場合でも評価の対象としません。</p> <p>ただし、「9. 出欠の記録」の欠席日数の中に病気・事故等による本人に帰責されない身体・健康上の理由による欠席が含まれる場合は、「8. 備考」欄に記載してください。</p> <p>③ 過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。</p>
④ 出願書類提出用宛名シート	<p>インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷し(入学志願票印刷時に印刷できます。)、各自で用意する市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に全面糊付けで貼付してください。</p>

(5) 出願にあたっての留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、これを受理しません。
- ② 本学が受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
- ③ 出願後、出願書類等の「連絡先等」に変更があった場合は速やかに連絡してください。
- ④ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。

ただし、検定料の払込後に出願しなかった場合や二重支払いの場合は、検定料を返還しますので、原則として令和7年9月12日(金)から9月19日(金)までの間(土・日・祝日は除きます)に、秋田大学経理・調達課出納担当(TEL 018-889-2234)に申し出てください。

(6) 受験票の印刷

受験票は、志願者が郵送した提出書類を確認して受理した後、インターネット出願サイトから印刷できるようになります。印刷可能となりましたら、出願手続き時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票の印刷開始日 令和7年9月24日(水)以降

## 4. 選抜方法

### (1) 選抜方法および配点

選 抜 方 法	配 点
小 論 文	30点
面 接	70点
合 計	100点

(2) 選抜期日 令和7年10月4日(土) 【小論文】10時00分～11時00分 【面接】13時00分～18時00分

(3) 選抜会場 秋田大学総合環境理工学部（秋田市手形学園町1番1号）  
集合場所・時刻等は別途通知します。

### (4) 選抜方法について

小論文および面接を総合的に評価して選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

学 科	コ ー ス	実 施 教 科 等
応用化学生物学科	生 物 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 [理科（化学基礎，生物基礎のうちから1科目を選択）の基礎学力に関する試問を含む。]
	有 機 ・ 高 分 子 化 学 コ ー ス	
	応 用 化 学 コ ー ス	
環境数物科学科	数 理 科 学 ・ 地 球 環 境 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接（数学*の基礎学力に関する試問を含む。）
	機 能 デ バ イ ス 物 理 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 [数学*と理科（物理基礎，化学基礎のうちから1科目を選択）の基礎学力に関する試問を含む。]
社会システム工学科	モ ビ リ テ イ コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接（数学*と理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む。）
	電 気 シ ス テ ム コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接（数学*と理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む。）
	社 会 基 盤 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接（数学*と理科（物理基礎）の基礎学力に関する試問を含む。）

\* 数学の出題範囲は、数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bとします。数学Ⅰ，数学Ⅱの出題範囲は、高等学校学習指導要領に記載されている全項目とします。ただし、数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」，数学Bは「数列」を出題範囲とします。

### (5) 受験上の注意事項

① 受験票を忘れずに持参してください。受付を行う際には係員に提示してください。また、試験時間中は受験票を机の上に置いてください。

- ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後10分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ③ 試験時間中は、受験票、黒鉛筆（H、F、HBに限る）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）、定規、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬以外のものは、机の上に置くことはできません。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）等の電子機器類を持参した場合は、アラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
- ⑤ 不正行為を行った場合は以後の受験は認められません。
- ⑥ 試験時間中はすべて試験監督者の指示に従ってください。
- ⑦ 試験場の下見は、試験前日の13時から17時までの間に行ってください。なお、下見は試験室棟入口までとし、試験室棟には入れません。
- ⑧ 受験者（特に遠隔地からの者）は、荒天等による交通機関の乱れを考慮し、前日までに秋田市内に到着する等ゆとりをもった日程を組むほか、衣類・履物等にも留意してください。
- ⑨ 試験当日に体調の悪い方、家族や身近に感染症に罹患している人がいる方などは、感染対策としてマスクの着用を推奨します。

## 【総合環境理工学部総合型選抜Ⅰ（出願資格B）】

### 1. 募集学科・コースおよび募集人員

学 科	コ ー ス	募 集 人 員
応用化学生物学科	生 物 学 コ ー ス	4名
	有機・高分子化学コース	
	応 用 化 学 コ ー ス	
環境数物科学科	機能デバイス物理コース	2名
社会システム工学科	モビリティコース	5名
	電気システムコース	3名
	社会基盤コース	3名
計		17名

注) 応用化学生物学科への入学者は、入学した学科内の一つのコースへの配属を2年次後期に決定します。

### 2. 出願資格

総合型選抜Ⅰ（出願資格B）に出願することのできる者は、次のすべてに該当する者とします。また、合格した場合、入学を確約することができる者とします。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者
- ② 令和8年3月31日までに次の志望するコースの出願要件を満たす者

学 科	コ ー ス	出 願 要 件
応用化学生物学科	生 物 学 コ ー ス	工業および農業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者〔学科の指定なし〕
	有機・高分子化学コース	
	応 用 化 学 コ ー ス	
環境数物科学科	機能デバイス物理コース	工業および情報に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者〔学科の指定なし〕
社会システム工学科	モビリティコース	工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者〔学科の指定なし〕
	電気システムコース	工業および情報に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者〔学科の指定なし〕
	社会基盤コース	工業および農業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者〔学科の指定なし〕

### 3. 出願手続

出願は、インターネットによる出願のみとします。出願手続は、インターネットによる出願登録、入学検定料の支払いを行った後、必要書類を印刷して出願期間内に郵送で提出することにより完了します。

1～4ページの「インターネット出願の流れ」をよく読んで手続を行ってください。

インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりませんので注意してください。

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間および 入学検定料支払期間	出願に必要な書類の提出期間
令和7年9月2日(火) 10時から 令和7年9月11日(木) 13時まで	令和7年9月5日(金) から 令和7年9月11日(木) 17時まで (必着)

(2) 出願方法

出願に必要な書類の提出は、「速達簡易書留」による郵送とし、9月11日(木) 17時必着とします。

ただし、9月10日(水) 以前の発信局の消印がある速達簡易書留郵便に限り、9月12日(金) 17時までに到着した場合は受付します。

送付先：〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 秋田大学入試課

(3) 事前準備

インターネット出願登録の前に、あらかじめ次のとおり確認および準備をしてください。

パソコン等の 利用環境	PCでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。 <ブラウザ> ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。 ※前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンを利用してください。  スマートフォン、タブレットでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。 ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。お使いのブラウザで表示が崩れる場合には、他のブラウザで確認してください。 ※Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合があります。その際はモバイル版を利用してください。
PDF表示・印刷 ソフトウェア	入学志願票 (PDF) の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Reader (無償) が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 < @e-apply.jp > < @jimu.akita-u.ac.jp >
プリンター	入学志願票 (PDF) および受験票 (PDF) を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。 印刷用紙 (普通紙・PPC用紙・OA共通用紙・コピー用紙等) とともに用意してください。
角形2号封筒	出願書類の提出用のため、市販の角形2号封筒 (240mm×332mm) を用意してください。
本人写真データ	出願手続きの際、アップロードしてください。出願前3ヶ月以内に撮影した、正面・上半身・無帽・背景なしのカラー写真で、容量は10MB以内のデータを準備してください。写真データは縦4、横3の比率が望ましいです。

(4) 出願書類等

書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	<p>本学のインターネット出願サイトから出願登録を行ってください。</p> <p>志願者情報を入力し、顔写真データをアップロードして志願者情報の登録終了後に、検定料17,000円を支払ってください。支払方法は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、またはペイジー対応銀行ATMのいずれかとなります。</p> <p>(払込手数料が別途必要です。)</p> <p>出願者連絡先のメールアドレスについては、入学後も使用するため、出願者本人のメールアドレスを入力してください。</p> <p>その後、入学志願票をインターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。</p>
② 自己アピール書	<p>本学部所定の様式に自己アピールできることを400字以内に自筆で記入してください。A4判(両面可)1枚程度の参考資料の添付は認めますが、CD等の添付は認めません。参考資料には必ず氏名を明記してください。なお、必要であれば、参考資料に写真を貼り付けてもかまいません。</p> <p>成果獲得に関わることは、努力のプロセス等について記入してください。成果獲得に関わらないことは、このかぎりではありません。</p> <p>なお、様式は本学ホームページ (<a href="https://www.akita-u.ac.jp/">https://www.akita-u.ac.jp/</a>) からダウンロードできます。</p>
③ 調 査 書	<p>在学または出身学校長が文部科学省で定めた様式により作成し、厳封したものを。</p> <p>指導要録の保存期間の経過および廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、卒業証明書、単位取得証明書、成績通信簿の写し(本人が保管している場合)その他志願者が提出できる書類をもってこれに代えます。</p> <p>〈調査書を発行する高等学校等へ〉</p> <p>調査書の記載等については、次のとおりお願いします。</p> <p>① 調査書様式裏面「7. 指導上参考となる諸事項」については、簡潔に記載してください。</p> <p>② 「8. 備考」欄については、記載を求めません。記載されている場合でも評価の対象としません。</p> <p>ただし、「9. 出欠の記録」の欠席日数の中に病気・事故等による本人に帰責されない身体・健康上の理由による欠席が含まれる場合は、「8. 備考」欄に記載してください。</p> <p>③ 過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。</p>
④ 出願要件確認書	<p>本学部所定の様式に、出身校において記入してください。</p> <p>様式は本学ホームページ (<a href="https://www.akita-u.ac.jp/">https://www.akita-u.ac.jp/</a>) からダウンロードできます。</p>
⑤ 出願書類提出用宛名シート	<p>インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷し(入学志願票印刷時に印刷できます。)、各自で用意する市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に全面糊付けで貼付してください。</p>

(5) 出願にあたっての留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、これを受理しません。
- ② 本学が受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
- ③ 出願後、出願書類等の「連絡先等」に変更があった場合は速やかに連絡してください。
- ④ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願手続完了後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。

ただし、検定料の払込後に出席しなかった場合や二重支払いの場合は、検定料を返還しますので、原則として令和7年9月12日(金)から9月19日(金)までの間(土・日・祝日は除きます)に、秋田大学経理・調達課出納担当(TEL 018-889-2234)に申し出てください。

(6) 受験票の印刷

受験票は、志願者が郵送した提出書類を確認して受理した後、インターネット出願サイトから印刷できるようになります。印刷可能となりましたら、出願手続き時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票の印刷開始日 令和7年9月24日(水)以降

## 4. 選抜方法

### (1) 選抜方法および配点

選 抜 方 法	配 点
小 論 文	30点
面 接	70点
合 計	100点

(2) 選抜期日 令和7年10月4日(土) 【小論文】10時00分～11時00分 【面接】13時00分～18時00分

(3) 選抜会場 秋田大学総合環境理工学部(秋田市手形学園町1番1号)  
集合場所・時刻等は別途通知します。

### (4) 選抜方法について

小論文および面接を総合的に評価して選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

学 科	コ ー ス	実 施 教 科 等
応用化学生物学科	生 物 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 [理科(化学基礎, 生物基礎のうちから1科目を選択)の基礎学力に関する試問を含む。]
	有 機 ・ 高 分 子 化 学 コ ー ス	
	応 用 化 学 コ ー ス	
環 境 数 物 科 学 科	機 能 デ バ イ ス 物 理 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 [数学*と理科(物理基礎, 化学基礎のうちから1科目を選択)の基礎学力に関する試問を含む。]
社会システム工学科	モ ビ リ テ ィ コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 (数学*と理科(物理基礎)の基礎学力に関する試問を含む。)
	電 気 シ ス テ ム コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 (数学*と理科(物理基礎)の基礎学力に関する試問を含む。)
	社 会 基 盤 コ ー ス	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ①小論文 ②面接 (数学*と理科(物理基礎)の基礎学力に関する試問を含む。)

\*数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱとします。数学Ⅰ、数学Ⅱの出題範囲は、高等学校学習指導要領に記載されている全項目とします。

### (5) 受験上の注意事項

- ① 受験票を忘れずに持参してください。受付を行う際には係員に提示してください。また、試験時間中は受験票を机の上に置いてください。
- ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後10分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ③ 試験時間中は、受験票、黒鉛筆(H, F, HBに限る)、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ類を除く)、定規、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)、眼鏡、ハンカチ、

- ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬以外のものは、机の上に置くことはできません。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）等の電子機器類を持参した場合は、アラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
  - ⑤ 不正行為を行った場合は以後の受験は認められません。
  - ⑥ 試験時間中はすべて試験監督者の指示に従ってください。
  - ⑦ 試験場の下見は、試験前日の13時から17時までの間に行ってください。なお、下見は試験室棟入口までとし、試験室棟には入れません。
  - ⑧ 受験者（特に遠隔地からの者）は、荒天等による交通機関の乱れを考慮し、前日までに秋田市内に到着する等ゆとりをもった日程を組むほか、衣類・履物等にも留意してください。
  - ⑨ 試験当日に体調の悪い方、家族や身近に感染症に罹患している人がいる方などは、感染対策としてマスクの着用を推奨します。

## 【出願資格A・出願資格B共通事項】

### 1. 合格者の発表

令和7年11月4日(火) 15時(予定)

秋田大学ホームページ内「入試情報」に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書および入学関係書類等を送付します。

ホームページへの掲載は、情報サービスの一環として行っておりますので、必ず合格通知書で確認してください。

注) 電話による問い合わせには一切応じません。

### 2. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害(以下、「障害等」という。)により、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願に先立ち、本学部所定の様式に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、令和7年8月19日(火)までに本学入試課に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに相談してください。

また、障害等の程度によっては、事前の準備が必要となる場合がありますので、本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき、進路決定等により特別措置が不要となった場合には、その旨本学入試課までお知らせください。

なお、事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先 秋田大学入試課 電話：018-889-2313 E-mail：nyushi@jim-u.akita-u.ac.jp

○様式(A4判)

受験上および修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談書		
令和 年 月 日		
試験区分	総合型選抜Ⅰ、総合型選抜Ⅱ、 学校推薦型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅱ、前期日程、後期日程、 その他( )	
志望学部等	学部	学科 課程 専攻 コース
氏名 (年齢)	( 歳)	
連絡先	〒 - 電話 - -	
障害等の種類・程度  ※医師の診断書等障害の状況がわかるものを必ず添付してください。		
受験上希望する配慮の内容		
修学上希望する配慮の内容  ※入学が確定した後、学生サポートルームから相談内容について連絡する場合があります。		
出身学校等で取られていた特別措置		
大学入学共通テスト受験時の特別措置		
日常生活の状況		
出身学校等	学校名等	〒 -
	所在地及び 電話番号	電話 - -

○様式ダウンロード先

秋田大学ホームページ (<https://www.akita-u.ac.jp/>) 「入試情報→特別措置」で確認してください。

### 3. 感染症に関する注意事項

学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患した場合は、他の受験者等への感染拡大防止の面から、学校保健安全法に準じた取り扱いとし、試験当日までに治癒していない方および出席停止期間を経過していない方は、感染症の種類により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合を除き、原則として受験を認めません。

なお、感染の拡大等により、上記によらず急遽変更する場合は、本学ホームページ (<https://www.akita-u.ac.jp/>) にて連絡します。

### 4. 入学手続

合格者には入学手続書類を郵送しますので、令和7年11月10日(月)～11月13日(木)(必着)までに、入学料を納付するとともに、入学手続書類を郵送により提出してください。

納付金

- ①入学料 282,000円(予定額)
- ②授業料 前期分 267,900円(年額535,800円)(予定額)

- 注) 1. 上記納付金は予定額であり、入学前に入学料が改定された場合には、改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また、入学時または在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。授業料は入学後に納入してください。
2. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

### 5. 個人の試験成績の開示

受験者の試験順位を不合格者に限り、本人の申し出によって「A, B, C」のランク区分により開示しますので、下記の申込期間内にお申し込みください。申込みの際、本学の受験票が必要となります。

ただし、不合格者が3名未満の場合は開示しません。

- (1) 申込期間 令和8年5月1日(金)～令和8年6月30日(火)
- (2) 申込窓口 申込方法等詳細については下記にお問い合わせください。

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 電話 018-889-2256

### 6. その他

- ① 総合型選抜による選抜方法は総合環境理工学部が求める学生像に適した資質を問う選抜なので、合格者数は募集人員に満たない場合があります。その場合の欠員は総合環境理工学部が実施する今後の選抜試験の募集人員で充足します。
- ② 総合型選抜の合格者は、原則として入学辞退は認められません。  
ただし、特別の事情により入学を辞退する場合は、入学手続日までに本学の許可を得なければなりません。
- ③ 総合型選抜の合格者が入学手続を完了したときは、本学および他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- ④ 総合型選抜の合格者が、入学手続期間最終日までに入学手続を完了しないときは、総合型選抜合格者としての権利を失います。さらに、本学または他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので、入学または入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることがないように注意してください。
- ⑤ 入学手続が完了した合格者には、在学中の高等学校等と本学教員が相談したうえで、入学前教育の指導を行います。連絡があれば指示に従ってください。
- ⑥ 入学料・授業料は高等教育の修学支援新制度に基づいて免除される制度があります。(高等教育の修学支援新制度については、文部科学省および日本学生支援機構のHPを参照してください。)この制度にかかる申請をすることで、入学料・授業料の支払いが、申請結果が出るまで猶予されます。(詳細は入学手続関係書類でお知らせします。)

## 7. 総合環境工学部総合型選抜 I に関する問い合わせ先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町 1 番 1 号 電話 018-889-2313

E-mail : nyushi@jimu.akita-u.ac.jp

## 検定料の免除について

災害救助法が適用される自然災害により被災された方々の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、検定料免除の特別措置を講じます。

検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず本学入試課までご連絡ください。

### (1) 対象者

当該当度において、自然災害により災害救助法の適用を受けた地域において被災し、次のいずれかに該当する方

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋の全壊、大規模半壊、半壊、流失の被害を受けた方
- ② 学資負担者が災害により死亡または行方不明の方

### (2) 申請の方法

事前に本学入試課に連絡し、該当すると判断された方は、所定の申請書類を(4)の申請期限までに提出してください。提出の際には、封筒の表に「検定料免除申請書在中」と朱書きし、返信用封筒（長形3号、110円切手貼付、住所・氏名記入）を同封してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「検定料」を払い込まないでください。

### (3) 申請書類及び証明書

- ① 申請書類
  - ・「検定料免除申請書」（別紙様式）（本学ホームページ「入試情報」内にある「検定料免除」からダウンロードできます。）
- ② 証明書
  - ・「り災証明書」（上記（1）の①に該当する方）
  - ・「死亡または行方不明を証明する書類」（上記（1）の②に該当する方）

### (4) 申請期限

- ・総合型選抜Ⅰ（出願資格A・B） 令和7年8月19日（火）

### (5) 許可または不許可の通知

- ① 許可された方には、出願受付期間前までに「決定通知書」を送付いたします。インターネット出願にあたっては必要事項の登録完了後、検定料を納付せず秋田大学入試課（電話018-889-2256）へ連絡してください。（平日8:30～17:00）
- ② 不許可の方には、出願受付期間前までに別途通知いたします。願書の提出に当たっては、検定料を納付の上必要な手続きをしてください。  
検定料の納付がない方の当該入学者選抜試験に係る出願は受理しません。

### (6) その他

諸事情により、申請期限までに申請書類および証明書が提出できない場合は、事前にご連絡いただき、一旦検定料を納付した上で、願書を提出してください。

\* 検定料免除に関する問い合わせ先：秋田大学入試課 電話 018-889-2256

## 秋田大学学生寮について

入寮案内の請求期間、申し込み期間等に関する詳細は大学ホームページ（<https://www.akita-u.ac.jp/>）でお知らせします。

\* 学生寮に関する問い合わせ先：秋田大学学生支援・就職課 電話 018-889-2240

# 令和8年度秋田大学総合環境理工学部総合型選抜Ⅰ（出願資格A） 「個別の入学資格審査」について

学校教育法施行規則第150条第7号による「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの」として本学へ出願を希望する者は、事前に本学の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願できることになります。

令和8年度総合環境理工学部総合型選抜Ⅰ（出願資格A）に関する入学資格審査は、次のとおり実施します。

## 1) 個別の入学資格審査を申請できる者

本学へ入学する意志があり、令和8年3月31日までに18歳に達し、本学の指定する書類を提出できる者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校に対応する学校の課程（当該課程を合わせて学校教育における12年の課程を有していることが認められるもの）に在学した者または在学している者
- (2) 上記(1)以外の者で、各種の学校等での学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）が、高等学校卒業と同等以上であると客観的に確認できる者

## 2) 申請受付期限

・総合型選抜Ⅰ（出願資格A） 令和7年8月8日（金）（必着）

## 3) 申請書類

審査を希望する者は、秋田大学入学資格認定申請書〔別紙様式〕に次の各号の区分毎に掲げる書類を添えて、本学に申請してください。

- (1) 上記1)の(1)による申請者
  - ア 修業年限および学年・学期に関する事項が記載された書類
  - イ 課程の組織に関する事項が記載された書類
  - ウ 教育課程および授業日数に関する事項が記載された書類
  - エ 学習の評価および教育課程修了の認定に関する事項が記載された書類
  - オ 入学および卒業に関する事項が記載された書類
  - カ 当該申請者に係る教科・科目の履修状況の証明書
- (2) 上記1)の(2)による申請者
  - ア 学校教育における9年の課程修了後の公的な教育施設における学習歴を証明する書類
  - イ 社会での実務経験等（資格取得を含む）が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

## 4) 審査方法

申請書類により審査を行います。申請書類の不備や疑義等がある場合は、期間を定めて当該申請書類の補正を求め、それが満たされないときは審査を拒否することがあります。

## 5) 審査基準

- (1) 上記1)の(1)による申請者については、当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であることを審査します。
- (2) 上記1)の(2)による申請者は、学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

## 6) 認 定

審査の結果、入学資格を認める場合は、申請者に対して秋田大学入学資格認定書を交付します。  
入学資格を認めない場合は、申請者に対してその理由を付して通知します。

## 7) 認定の取消

申請者が高等学校に対応する学校の課程の修了見込みまたは学習歴もしくは実務経験等の終了見込みで申請した場合であって、その要件が満たされない場合は、入学資格認定を取り消します。

## 8) 申請書類の提出方法および提出先・照会先

申請書類を郵送する場合は、簡易書留郵便とし封筒のおもて面に「入学資格認定申請書在中」と朱書きしてください。  
また、返信用封筒（長形3号、簡易書留速達料金760円分の切手を貼付し、あて先を明記したもの）を同封してください。  
(持参の場合も返信用封筒を提出してください。)

なお、審査を申請するに当たっては、事前に入試課に照会願います。

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号  
秋田大学入試課  
(電話 018-889-2313)

[別紙様式 A4判]

## 秋田大学入学資格認定申請書

令和 年 月 日

秋田大学総合環境理工学部長 殿

(ふりがな)  
申請者氏名 (男・女)  
(自署)  
生年月日 年 月 日 生

私は、令和8年度総合環境理工学部総合型選抜を受験したいので、必要書類を添えて入学資格の認定を申請します。

記

出願希望学科・コース： \_\_\_\_\_

申請者住所： 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_